

Life with Green Technology

環境技術でひらく、豊かな暮らし



第74期  
中間  
報告書

## 株主の皆様へ

2018年6月1日 ▶ 2018年11月30日

### Contents

経営の概況 .....	01
セグメント別の概況 .....	03
TOPICS .....	08
連結財務諸表 .....	13
会社概要／株式情報 .....	14

 三協立山株式会社

証券コード 5932



代表取締役社長  
**山下 清胤**

### ■ 当中間期の経営環境と営業概況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

当中間期(当第2四半期連結累計期間)におけるわが国の経済は、台風や地震など自然災害による一時的な影響があったものの、雇用・所得情勢の改善や堅調な設備投資需要を背景に底堅く推移しました。海外経済は、米国、欧州を中心に堅調に推移していますが、米中貿易摩擦問題の動向や地政学リスクの高まりにより先行き不透明な状況となっております。

このような環境下、建材事業でのビル・エクステリア分野の売上増と商業施設事業でのココヨ株式会社ストア事業承継分の売上増、国際事業での輸送分野の需要獲得などにより各セグメントで売上が増加しました。

以上の結果、当中間期における連結業績は、売上高1,700億29百万円(前年同期比5.1%増)となりましたが、

アルミ地金価格の上昇や競合環境、物流費高騰などの影響により、営業利益12億16百万円(前年同期比28.3%減)、経常利益14億45百万円(前年同期比28.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億19百万円(前年同期比81.2%減)となりました。

配当につきましては、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としており、当中間期は1株につき10円の普通配当とさせていただきます。



### ■ 今後の見通し

今後の見通しとしましては、雇用・所得情勢の改善継続に加えて、東京五輪に向けたインフラ投資の盛り上がりが見込まれることから、国内経済は緩やかな回復傾向が期待されますが、10月に予定されている消費増税や、米中貿易摩擦、地政学リスクの影響が引き続き懸念されるなど、全体としては見通しにくい状況が続くと思われます。

こうした中、当社は昨年、2025年までの長期的に目指す事業構造を描き、次期3ヵ年(2019年5月期～2021

年5月期)の新中期経営計画を策定しました。「変革と価値創造～安定かつ成長可能な事業構造へ～」を基本方針とし、「収益改善」「成長事業、グローバルシナジーの拡大」「次なる事業領域の開拓」を目指してまいります。

建材事業を担う三協アルミでは、収益改善への取り組みと併せて、強化分野への資源シフトや、販売拡大に不可欠な付加価値の高い商品の開発と市場投入に注力してまいります。

非建材事業では、三協マテリアルにおいて、省人化投資の積極的な獲得に取り組むとともに、加工品対応力の強化による受注拡大に取り組みます。

タテヤマアドバンスでは、ドラッグストアやコンビニエンスストアなど国内小売業の店舗改装需要の獲得に向け、営業力強化に努めてまいります。

国際事業においては、欧州・日本・ASEANでのグローバルシナジー発現と生産性改善による早期収益改善を目指します。加えて、新たな事業領域の創出に向けて、植物工場分野の事業化、サービス分野や既存事業近接領域の事業開発に注力してまいります。

以上を踏まえて、第74期通期の連結業績につきましては、売上高3,470億円、営業利益19億円、経常利益20億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 経営理念

お得意先・地域社会・社員の協業のもと、新しい価値を創造し、お客様への喜びと満足の提供を通じて、豊かな暮らしの実現に貢献します。

## 行動指針

私たちは

お客様満足

① 常にお客様の視点に立ち、誠実に対応することで、信頼される存在であり続けます。

価値創造

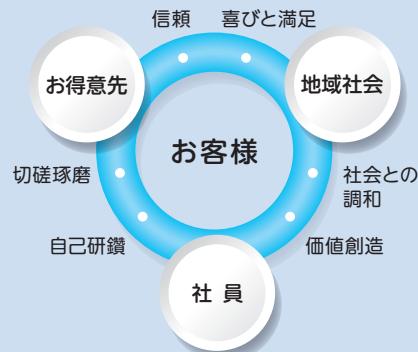
② 技術と知識の向上に努め、新たな製品の開発とサービスの提供にたゆまず挑戦し続けます。

社会との調和

③ 環境、地域社会、人との調和を考えて行動し、人と自然にやさしい企業であり続けます。

自己研鑽

④ 自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨し、働き甲斐のある企業風土を育みます。



## CSポリシー

- お客様満足を第一とし、“常にお客様の立場・視点で考え行動”しよう。
- お客様の意見に耳を傾け、“期待や問題点をしっかりと把握”しよう。
- お客様の満足実現に向け、“創意・工夫で改善、提案”しよう。
- お客様の“満足こそが仕事の成果”であると心がけよう。
- お客様の満足を、“共にわかち合えることに感謝”しよう。

# 建材事業

三協アルミ

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と「省エネ・バリアフリー・高耐久」を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。

売上高構成比  
**59.7%**

建材事業では、新設住宅着工戸数が前年比減で推移しましたが、ビル分野での大型物件増やエクステリア分野での販売強化などにより、売上高1,014億62百万円（前年同期比4.8%増）となりました。利益については、アルミ地金価格の上昇影響があったものの、一部商品の価格改定や生産部門の収益改善などにより黒字化し、セグメント利益6億64百万円（前年同期はセグメント損失8億58百万円）となりました。

## ビル建材・STER

ビル建材事業では、基幹サッシ「MTG-70R」をはじめ、高性能省エネサッシシステム「ARM-S」や自然換気システム「スウィンドウ」など差別化商品の拡販に努めてまいりました。

また、改装・環境リフォーム分野を手掛けるSTER事業では、集合住宅や学校、民間施設などへの快適なリフォーム提案や環境に配慮した省エネ提案に注力いたしました。



スウィンドウ、ウィンコン



三協ソーラー

## 住宅建材

住宅建材事業では、インテリア建材「リヴェルノ」や玄関ドア「ファノーバ」のバリエーションを拡充するとともに、使いやすさと高性能に加え、大開口サッシとしての需要も高まっているアルミ樹脂複合ハイスペックサッシ「アルジオ」など、差別化商品の拡販に努めてまいりました。

また、インテリア建材「リヴェルノ」で採用している「NT HANDLES（室内用ハンドル）」が、第12回キッズデザイン賞と2018年度グッドデザイン賞を受賞しました。



アルミ樹脂複合ハイスペックサッシ「アルジオ」



インテリア建材「リヴェルノ」



玄関ドア「ファノーバ」

## エクステリア建材

エクステリア建材事業では、オープンな屋根が特長のカーポート「スカイリード」のバリエーションを拡充し、コースペースからアプローチを繋ぐファサード空間の提案を進めるとともに、昨年に続き、カーポートの人気投票を決める「第2回車庫No.1を決める！カーポートグランプリ」を開催するなど、カーポートの販売拡大に向けたPR活動に注力してまいりました。

また、タイルテラスのようなスッキリとした空間を演出するガーデンフロア「ラステラ」が、第12回キッズデザイン賞を受賞しました。



ガーデンフロア「ラステラ」



カーポート「スカイリード」



カーポート「アトラード」

# マテリアル事業

## 三協マテリアル

無限の可能性を秘めた  
アルミニウムやマグネシウムなど、  
次世代のマテリアルを  
提供しています。

売上高構成比  
**13.6%**

マテリアル事業では、形材市場で在庫調整に伴う受注量の減少が見られましたが、アルミ地金市況と連動して売上高が増加したことなどにより、売上高230億93百万円（前年同期比0.7%増）となりました。利益については、形材の受注量減少やこれに伴う競合影響などにより、セグメント利益13億32百万円（前年同期比37.3%減）となりました。



# 商業施設事業

## タテヤマアドバンス

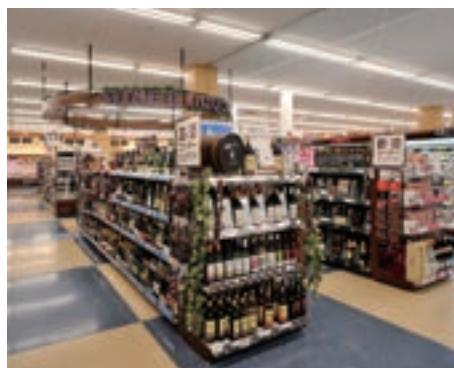
ショッピングセンター等の商業施設や、店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の設計・製作・施工およびメンテナンスを提供しています。

売上高構成比  
**12.3%**

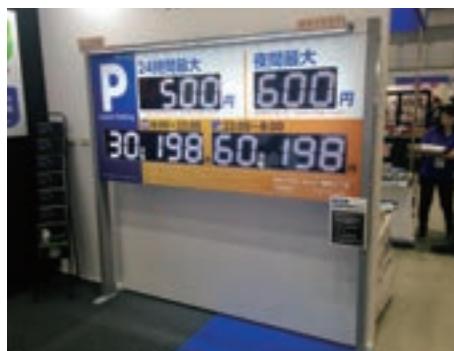
商業施設事業では、2018年1月に事業承継したココヨ株式会社ストア事業分の売上増などにより、売上高208億53百万円（前年同期比9.3%増）となりましたが、原材料価格や物流費の高騰、承継業務引継ぎに係る販管費の増加などにより、セグメント利益1億70百万円（前年同期比80.7%減）となりました。



スライド棚板（作業効率を高め、働きやすい売り場づくりをサポート）  
※小売業の労働力不足に対する省力化商品の提供に取り組んでいます。



店舗用陳列什器「タテヤマゴンドラ」



料金可変サイン

## 国際事業

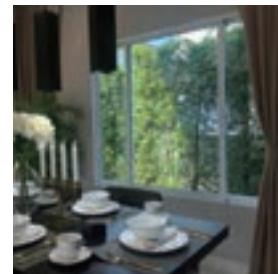
欧州・中国・タイにある海外拠点において、アルミニウムの鋳造・押出・加工を行い、高付加価値製品を提供しています。

売上高構成比  
**14.4%**

国際事業では、欧州での輸送分野、航空分野の需要獲得や為替影響などにより、売上高245億58百万円（前年同期比7.3%増）となりましたが、Thai Metal Aluminium Co., Ltd.の条件付取得対価の確定によって追加認識したのれんの過年度分償却の発生などにより、セグメント損失8億83百万円（前年同期はセグメント損失4億42百万円）となりました。



STEP-G 天津工場



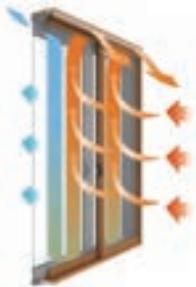


## 「ダイナミックインシュレーションを用いた窓システム(DI窓)」 平成30年度地球温暖化防止活動 環境大臣表彰を受賞



環境省では、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、地球温暖化防止活動 環境大臣表彰を行っています。

このたび、当社取り組み「ダイナミックインシュレーション(DI)を用いた窓システムの開発」が、「平成30年度地球温暖化防止活動 環境大臣表彰 技術開発・製品化部門」を受賞しました。



**ダイナミックインシュレーション(DI)窓とは(左図)**

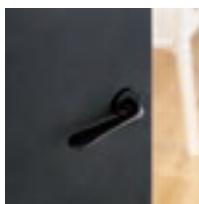
住宅の24時間換気のために取り入れる外気を、二重窓の内部に循環させ窓から逃げる熱をかぎりなく減らす、「新しい理論」に基づく超高断熱窓です。

※ DI窓は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の助成事業「戦略的省エネルギー技術革新プログラム」による研究開発の成果を活用しています。(基本特許を取得済み)



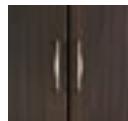
## ガーデンフロア「ラステラ」／「NT HANDLES」が「第12回キッズデザイン賞」 「NT HANDLES」が「2018年度グッドデザイン賞」を受賞

三協アルミが発売しているガーデンフロア「ラステラ」／「NT HANDLES」が、「第12回キッズデザイン賞」(主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会)を受賞しました。「NT HANDLES」は、「2018年度グッドデザイン賞」(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)も受賞しました。





**GOOD DESIGN AWARD  
2018年度受賞**

			
「NT HANDLES」	LEVER HANDLE ドアレバーハンドル	FLUSH PULL HANDLE 引戸引手	PULL HANDLE クローゼットハンドル

# TOPICS

## 建材事業 インテリア建材「リヴェルノ」拡充 ～エントランスタイプなど追加～

三協アルミは、インテリア建材「リヴェルノ」のバリエーションを拡充しました。

下枠にレールがなく上部から吊り下げて開閉するアウトセット仕様に、シューズクロークに対応したエントランスタイプなどを追加しました。更に室内ドアや引戸に軽量の樹脂パネル仕様やヴィンテージとモダンをミックスした「501」シリーズにクローゼット仕様を追加しました。



エントランスタイプ  
(土間納まり)



リヴェルノ501  
(クローゼット3枚折れ戸)

## 建材事業 「第2回車庫No.1を決めろ! カーポートグランプリ」開催

三協アルミは、カーポートラインアップの中から人気No.1商品を決める総選挙キャンペーン「第2回車庫No.1を決めろ!カーポートグランプリ」を開催しました。投票総数は約138,000票にのぼり、第1回目に引き続き「UスタイルII」が車庫No.1に決定しました。



## 建材事業 サイクルポート「アルフォース」発売 ～風にも雪にも強い高強度サイクルポートが誕生～

三協アルミは、耐風圧強度と耐積雪荷重に優れたサイクルポート(自転車置き場)「アルフォース」を2018年10月1日に発売しました。

メンテナンスしやすいアルミニウム構造でありながらも、本州全域をほぼカバーする耐風圧強度と業界初となる耐積雪量150cmを実現しました。



サイクルポート「アルフォース」  
ポリカーボネート屋根 オープンタイプ

## 建材事業 庭すまいるショップ ニコニコ相談キャンペーン&わくわく購入キャンペーン

三協アルミは、全国の「庭すまいるショップ<sup>(※)</sup>」加盟店において、当社商品を「ご相談」・「ご購入」いただいたお客を対象としたキャンペーンを開催しています。

ニコニコご相談キャンペーン期間：2018年12月1日～2019年5月31日

わくわくご購入キャンペーン期間：2018年12月1日～2019年4月30日



※「庭すまいるショップ」は、お庭の困りごとやお悩みを解決し、お庭の暮らしをサポートする三協アルミのエクステリア商品取り扱い店です。

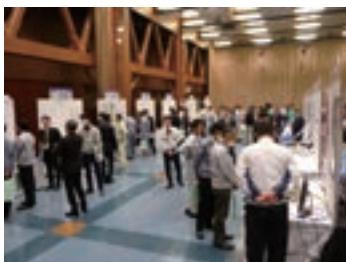
©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



## 「とよま次世代自動車新技術・新工 法展示商談会in MAZDA」出展

三協マテリアルは、マツダ「サプライヤーズセンター」1号館において開催された「とよま次世代自動車新技術・新工法展示商談会in MAZDA」に出展しました。

同商談会は、富山県の企業が得意とする技術、新商品、知財などを紹介し、マツダ株式会社様および関連企業様への受注につなげることを目的にご協力を得て、富山県と公益財団法人富山県新世紀産業機構が開催しています。当社は、自動車向け部材に寄与する耐熱強度を高めた2000系オリジナルアルミニウム合金や意匠性形材などを提案しました。



## 「ALUMINIUM 2018」に参加 ドイツ・デュッセルドルフで開催

STEP-Gは、2018年10月9日～11日にドイツ・デュッセルドルフで開催された展示会「ALUMINIUM2018」に参加しました。“Expect more with sustainable lightweight solutions”のモットーのもと、電気・ハイブリッド車用バッテリーモーターハウジング材やマウンテンバイク用フレーム材などを展示し、訪問者と多くの商談を行いました。



## 「サイン&ディスプレイショウ2018」出展 ～看板やサインなどを展示～

タテヤマアドバンスは、2018年8月30日～9月1日の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)において開催された「サイン&ディスプレイショウ2018」に出展しました。

「アドビュー」は外照式サイン用照明のスタンダード商品として好評をいただきました。参考出品の「プロジェクトマッピング」や「透過ディスプレイ」などは、新しいディスプレイの提案として、多くの方に興味をもっていただき注目されました。



アドビューシリーズ



透過ディスプレイ



## 「未来のとびらコンテスト2018」 ～〈小学生版〉〈大学生版〉～

三協アルミは、今年度も、「未来のとびらコンテスト」(小学生版・大学生版)を開催しました。小学生版は、当社が復原工事で全窓を担当した東京ステーションホテルにて表彰式を実施しました。大学生版は、ホテルニューオータニ高岡にて、プレゼンテーションを実施した公開審査による最終審査会と表彰式を実施しました。



未来のとびらコンテスト  
〈小学生版〉表彰式



未来のとびらコンテスト  
〈大学生版〉表彰式

# CSR 活動のご報告

三協立山グループは、地域社会の一員として、社会貢献活動やコミュニケーション活動など、地域との共生に向けた活動に積極的に取り組んでいます。

最近の活動について、ご報告いたします。

## CSR 「ツインリーフの森づくり」

当社は、地域の環境保全に貢献したいとの思いから、2013年7月より森づくり活動を行っています。毎年秋にサクラやコナラなどの苗木を植え、2017年で2,500本の植樹を完了しました。

今後も下草刈などの活動を継続し、美しい森林の維持に貢献します。



作業後のお楽しみ。どんぶり工作。



## CSR 産業観光「工場見学」

当社は、富山県射水市内の工場で一般の方の工場見学を受け入れています。

当社の工場見学は、作業ラインの間近を通るため、ダイナミックな迫力を感じられ、熱やにおいなども肌で体感できるところが特徴です。

今後も工場見学を通じ、地域の産業観光振興に貢献します。



## CSR 「環境教室」



省エネや水、ごみの「〇×クイズ」



紙パックやカン、ペットボトルなどの「ゴミ分別ゲーム」

2018年10月、高岡市内の保育園において、高岡市と協働で「環境教室」を開催しました。

地元地域への社会貢献の一環として実施しており、今回で4回目となります。

〇×クイズやゴミ分別ゲームを行い、園児に楽しみながら省エネやリサイクルについて学んでもらいました。

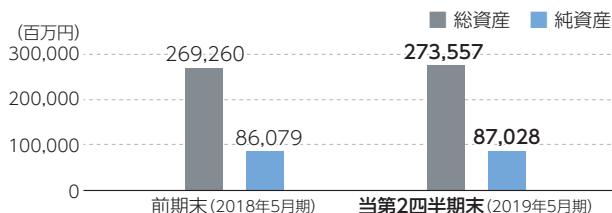
三協立山グループは、これからも、  
人と自然にやさしい豊かな社会づくりに貢献いたします。

# 連結財務諸表

## ▶ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 2018年11月30日現在	前期末 2018年5月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	139,120	134,021
現金及び預金	26,386	23,689
受取手形及び売掛金	53,103	48,276
電子記録債権	7,049	5,490
有価証券	883	858
商品及び製品	16,171	15,516
仕掛品	20,727	17,358
原材料及び貯蔵品	10,754	10,824
その他	5,397	13,167
貸倒引当金	△1,354	△1,160
固定資産	134,437	135,239
有形固定資産	104,771	106,201
無形固定資産	7,376	6,873
投資その他の資産	22,289	22,163
資産合計	273,557	269,260
<b>負債の部</b>		
流動負債	107,080	106,961
支払手形及び買掛金	43,206	44,529
電子記録債務	18,195	14,876
短期借入金	12,068	8,818
その他	33,610	38,737
固定負債	79,448	76,219
転換社債型新株予約権付社債	7,511	7,515
長期借入金	42,956	39,539
その他	28,980	29,165
負債合計	186,529	183,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本	76,622	76,518
その他の包括利益累計額	7,546	6,839
非支配株主持分	2,860	2,721
純資産合計	87,028	86,079
負債純資産合計	273,557	269,260



## ▶ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 2018年6月1日～ 2018年11月30日	前第2四半期(累計) 2017年6月1日～ 2017年11月30日
売上高	170,029	161,820
売上原価	134,773	127,405
売上総利益	35,256	34,415
販売費及び一般管理費	34,040	32,718
営業利益	1,216	1,696
営業外収益	1,237	1,285
営業外費用	1,007	955
経常利益	1,445	2,026
特別利益	36	8
特別損失	130	225
税金等調整前四半期純利益	1,352	1,809
法人税等	975	489
四半期純利益	377	1,319
非支配株主に帰属する四半期純利益	157	154
親会社株主に帰属する四半期純利益	219	1,165

## ▶ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 2018年6月1日～ 2018年11月30日	前第2四半期(累計) 2017年6月1日～ 2017年11月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	671	1,841
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,792	△5,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△673	3,607
現金及び現金同等物に係る換算差額	100	235
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,694	△90
現金及び現金同等物の期首残高	30,064	20,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,369	20,659

▶ 会社概要

会社名 三協立山株式会社  
 所在地 〒933-8610 富山県高岡市早川70番地  
 設立 1960年6月20日  
 資本金 150億円  
 従業員数 5,572名  
 U R L <http://www.st-grp.co.jp/>

▶ 役員 (2018年11月30日現在)

代表取締役社長	山下 清胤
代表取締役専務	中野 敬司
常務取締役	岡本 誠
常務取締役	庄司 美次
常務取締役	山田 浩司
取締役	平能 正三
取締役	黒崎 聡
取締役	池田 一仁
社外取締役	武島 直子
取締役 監査等委員 (常勤)	西岡 隆郎
社外取締役 監査等委員 (常勤)	野崎 博見
取締役 監査等委員 (常勤)	三村 伸昭
社外取締役 監査等委員	堀 祐一
社外取締役 監査等委員	釣 長人

▶ 事業セグメント



▶ 株式の状況

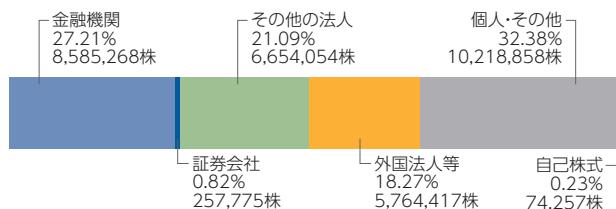
発行可能株式総数…………… 150,000,000株  
 発行済株式の総数…………… 31,554,629株  
 株主数…………… 19,422名

▶ 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 出資比率	
	千株	%
住友化学株式会社	2,235	7.10
三協立山社員持株会	1,173	3.73
三協立山持株会	1,037	3.30
ST持株会	990	3.15
三井住友信託銀行株式会社	971	3.09
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	964	3.07
株式会社北陸銀行	888	2.82
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	884	2.81
住友不動産株式会社	809	2.57
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	723	2.30

(注) 出資比率は自己株式74,257株を除いて算出しております。

▶ 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日  
定時株主総会 8月  
基準日 定時株主総会 5月31日  
期末配当 5月31日  
中間配当 11月30日

上場証券取引所 東京  
公告方法 電子公告 (<http://www.st-grp.co.jp/>)  
※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
<郵便物送付先> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
<電話照会先> ☎ 0120-782-031  
<インターネットホームページURL> <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

### 単元未満株式の買取請求および買増請求の取扱い

単元(100株)未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

## ホームページのご案内



詳細な財務情報やニュースリリース等は、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.st-grp.co.jp/>

三協立山

検索

## 今後のIRスケジュール



 三協立山株式会社

〒933-8610 富山県高岡市早川70番地  
TEL 0766-20-2101

UD  
FONT



この報告書は植物油インキを使用して印刷しています。